



食育活動としての保育園児と芋掘り体験

上ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今後とも皆様の格段のご支援を賜りたいと考えております。また、本市に目を向けると、昭和41年から長きにわたり使用されてきたJAのカントリーレバーテーが老朽化のためその役割を終え、新しくライスセンターとして生まれ変わりました。関係者の皆様のご尽力に感謝するとともに、時代の流れを感じさせる出来事であります。

日頃は、日進市の農業委員会活動に深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年の夏は記録的な猛暑と少雨に見舞われ、市内でも水稻で高温障害による白未熟粒が発生したり、畑作でも農作物が枯れたりするなど収穫に大きな影響がありました。こうした厳しい環境下でも日々生産にご尽力頂いている皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、国では、米国を除く11カ国によるTPPが12月末に発効されました。今後、農畜産物の8割超で関税が段階的に引き下げられることになり、日本の農業の真価が問われることになりそうです。

日進の「農」を守り、振興する農地を守る農業委員会の使命



日進市農業委員会
会長 福岡 信久



多発する獣害への対応と被害補償

市内でイノシシ、ハクビシン、アライグマ、ヌートリアなどの獣害が発生しており、被害の実態把握を進めています。農作物への被害を確認されたら、市役所産業振興課へご相談ください。また、農業共済に加入していると被害の一部が補償される場合もありますので、詳しくは愛知県農業共済組合にご相談ください。

今年度の市内の有害獣の捕獲状況：イノシシ 17頭・ハクビシン 1頭

日進市では有害獣対策として防護柵の設置費を補助しています！

有害獣から農作物の防護を目的とするワイヤーメッシュ柵や金網柵などの設置経費の一部に対し、予算の範囲内で補助します。補助金の交付をご希望の方は、市役所産業振興課までお問い合わせください。

※補助金の額は、防護柵の購入金額の1/2以内で、上限は3万円までです。

※防護柵の資材を購入する前に補助金交付申請が必要です。



捕獲されたイノシシ



今年度も産業まつりに出店し、もち米（こはるもち）や野菜の販売を行い、売り上げの一部は社会福祉協議会へ寄付しました。

農地の貸し借りを支援します！

農地が適正に管理されないと、雑草の繁茂・病害虫の発生・不法投棄や火災の危険など、周辺の農業者や住民へ迷惑がかかります。

農地の貸借は、市が農地の貸し手と借り手をあっせん・仲介する「農地バンク制度」や、県の「農地中間管理事業」など、多くの仲介実績がありますので、農地の管理にお困りの際は農業委員会事務局にご相談ください。



全国農業新聞
経営とくらしに役立つ情報を
お届けします！
農家のための情報誌『全国農業新聞』

◆発行日 週一回（金曜）
◆発行元 全国農業会議所
◆購読料 月700円
お申込は、農業委員会事務局へご連絡ください。



農業者年金は国が保障する公的年金であり、もらはずれのない仕組みです。全額が社会保険料控除の対象となるなど農業者にとってメリットの多い内容となっていますので、老後の生活に備えて加入してみませんか？

●連絡・相談先 日進市農業委員会（日進市役所産業振興課内農業委員会事務局） 電話：0561-73-2197



この印刷物は古紙パルプを含む
再生紙を使用しています。



ユニバーサルデザイン（UD）の考え方に基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。

日進市農業委員会の取り組み



1 農地法にもとづく許可と 利用権設定の決定

農業委員会では、毎月委員会を開催し、農地法に基づく農地の売買・賃借の許可、農地転用案件への意見具申、農地利用集積計画による利用権設定の決定などの議案審議及び議決を行っています。利用権設定においては、認定農業者や新規就農者に対する農地の貸借を積極的に推進することで、農地の利用集積を進めています。

2

農地パトロールと 農地利用の最適化の推進

本市でも農地所有者の様々な事情から耕作放棄地が増加しています。農地利用最適化推進委員を中心定期的に農地パトロールを実施し、耕作放棄地や違反転用の早期発見に努めています。違反転用に対しては指導を行い、遊休農地の所有者に対しては農地バンク制度等の活用を助言

本市でも農地所有者の様々な事情から耕作放棄地が増加しています。農地利用最適化推進委員を中心定期的に農地パトロールを実施し、耕作放棄地や違反転用の早期発見に努めています。違反転用に対しては指導を行い、遊休農地の所有者に対しては農地バンク制度等の活用を助言

しています。今後も市内の農地の有効利用が図られるよう活動を行っていきます。

しています。今後も市内の農地の有効利用が図られるよう活動を行っていきます。

3 「食育」の実践活動と、「こはるもち」普及活動

保育園児と玉ねぎやサツマイモ、柿の収穫体験会を実施し、園児達に収穫の楽しさを伝えています。今後も引き続き食育活動を継続し、農と食の大切さを若い世代に伝えていくたいと思います。

また、愛知県が開発したもち米の新品種で奨励品種に指定された「こはるもち」の栽培を通じて、その普及に取り組んでいます。

（こはるもち：大粒で収穫量が多く、味や粘りにも優れる品種）



活躍する！

農業の担い手

農業者から

持続可能な都市近郊型農業の未来は自分達にかかっているという自負を持って農業に取り組んでいます。地元産の新鮮な野菜の持ち味を活かし、シンプルに調理して、家族や友人など大切に思っている人に食べてもらいたい料理として提供することで、パワーと癒しを持って帰れるレストランを目指しています。田園風景を眺めながら美味しい料理をゆつたりとお楽しみください。



●農園レストラン「サバーヴィアン」
郊外田園クラブ（株）
住所 日進市赤池町下田90
電話 052-848-8991



概要

愛知牧場

農業者から

自家生産の牛乳をはじめ、ジエラートや飲むヨーグルトの製造販売をしています。

また、来場して頂いた方へ牛の乳搾り体験や乗馬体験、小動物との触れ合いを通じて命の大切さを伝えています。今後も安心、安全な乳製品を作り、動物を通じて命の大切さを伝え、地元に愛される牧場を目指していきます。



●愛知牧場
（有）愛知兄弟社
住所 日進市米野木町南山977
電話 0561-721-1300



農業者から

持続可能な都市近郊型農業の未来は自分達にかかっているという自負を持って農業に取り組んでいます。地元産の新鮮な野菜の持ち味を活かし、シンプルに調理して、家族や友人など大切に思っている人に食べてもらいたい料理として提供することで、パワーと癒しを持って帰れるレストランを目指しています。田園風景を眺めながら美味しい料理をゆつたりとお楽しみください。



柿の収穫体験



さつまいも掘り体験



園児からお礼の絵手紙



玉ねぎ収穫体験